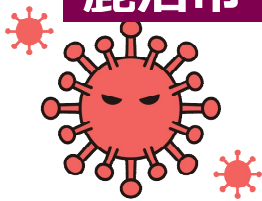
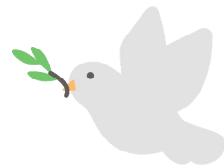


鹿沼市



新型コロナワクチン 一部費用助成のお知らせ



令和6年10月1日から令和7年3月31日まで

新型コロナウイルス感染症は、発熱やのどの痛み、咳が長引くことが多く、重症化すると肺炎を起こすことがあります。

令和5年秋冬の接種で使用されたワクチンの効果として、新型コロナウイルス感染症による入院を約40%～70%程度予防した等の報告があります。

出典:第61回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会資料

インフルエンザや、他のワクチンとの同時接種が可能です。

助成対象者

- ①接種当日に**65歳以上**の市民の方
- ②接種接種当日に**60歳～64歳**のうち心臓・腎臓または呼吸器等の重い障害のある市民の方（身体障がい者手帳**1級相当**）

助成額と自己負担

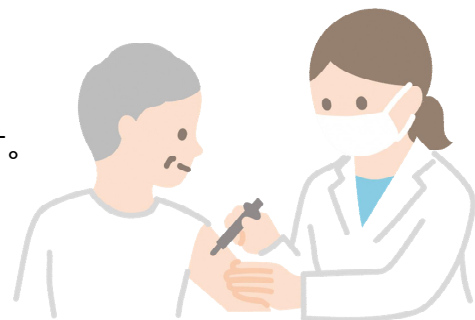
助成額 **11,800円** 自己負担は接種料金から11,800円を差し引いた額です

助成回数

1回限り（期間内に2回目を接種する場合、2回目は全額自己負担となります）

使用するワクチン

助成対象は『オミクロン株 JN.1 系統の 1 価ワクチン』です。



予防接種の受け方



接種券や予診票の郵送はありません

接種の予約は医療機関に電話や窓口で申し込みます。

委託医療機関については鹿沼市ホームページでご確認ください。



医療機関リスト

予防接種を受ける前に

予防接種は体調のよいときに受けてください。接種をするうえで気になることやわからないことがある方はかかりつけ医や接種を担当する医師に相談してください。

予防接種を受けるときは、肩を出せる服装で

新型コロナウイルスワクチン接種は、上腕三角筋に行う筋肉注射です。

肩(上腕)を出しやすいような服装がおすすめ。半袖の上に上着を着る等。



このあたりに接種します



接種には下記の書類を忘れずにお持ちください。

本人確認書類(免許証、保険証、マイナンバーカードのいずれか)

予防接種の副反応

接種後に注射部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は接種後数日以内に回復します。

また、非常にまれですが、アナフィラキシー(急性のアレルギー反応)や、心筋炎・心膜炎などの重い副反応がおこることがあります。

厚生労働省の副反応等に関するおらせがご覧になれます。

出典:厚生労働省ホームページ「新型コロナワクチンQ&A」



予防接種を受けた後の注意

- ①接種後 15～30 分程度は体調が変化することがありますので安静にし、医師とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう。
- ②接種当日の入浴はできますが、注射部位をこするのはやめましょう。接種当日の激しい運動や大量の飲酒は控えましょう。
- ③副反応の多くは接種から数日に出現するため、体調の変化に注意し、気になる症状があるときは医療機関へ受診してください。